



## 報道関係者各位

2008年10月20日

おひさまエネルギーファンド株式会社

### 温暖化防止のための自然エネルギー投資ファンドへ 一般市民からの出資額が3億円を突破! <温暖化防止おひさまファンド／長野県・岡山県で太陽光発電事業など>

おひさまエネルギーファンド株式会社（本社：長野県飯田市、代表取締役山口勝洋）が2007年11月より募集を開始している、国内の自然エネルギーや省エネルギー設備の導入のための資金を募る「温暖化防止おひさまファンド」への市民からの出資額が、3億円に到達いたしました。10月20日（月）現在の集計で、出資申込が全国の一般市民554名より3億490万円が寄せられています。

3億円を突破したのは、国内の太陽光発電事業を投資対象として含むおひさまファンドや類似の市民ファンドとして、今回が初めてです。これは、金融危機の不安の中にも関わらず、温暖化防止への市民の意識の高まりが、おひさまファンドへの出資を後押ししてくれた成果であると考えています。

おひさまエネルギーファンド（株）は、2008年12月末までの募集目標額の4億6,200万円の達成に向けて、引き続き募集活動を継続して参ります。

#### ■温暖化防止おひさまファンドについて（詳細は2頁参照）

「温暖化防止おひさまファンド」は、おひさまエネルギーファンド（株）が、主として長野県南信州地域で2006年度から2008年度にかけて実施する温暖化防止のための自然エネルギー及び省エネルギー設備の導入事業（総事業費9億4,350万円）に対して、国からの補助金を除く合計4億6,200万円を一般市民からの出資でまかなうために、2007年11月17日より募集を開始した市民ファンドです（募集締め切りは、2008年12月末まで）。

ファンドの投資対象の事業は、環境省のモデル事業が主で、長野・南信州地域での太陽光発電パネルや省エネルギー設備、太陽熱や木質バイオマスを燃料とする熱供給設備の導入事業の他、岡山・備前地域での太陽光発電事業や北海道の風力発電なども含まれています。

#### ■沿革

おひさまエネルギーファンド（株）として市民ファンドを募集するのは、この「温暖化防止おひさまファンド」が2回目になります。

1回目のファンドは、2005年3月に日本で初めて国内の太陽光発電事業に投資する市民ファンドとして「南信州おひさまファンド」という名称で募集を行いました。2005年5月に、476名から満額の2億150万円の出資申込を得て、無事に募集を終了しました。ファンドへの出資金と補助金を活用して、長野県飯田市内に、合計38カ所（208kW）の太陽光発電を導入するとともに、同市内12の施設に省エネルギー設備を導入しました。2007年6月には、計画通り、第1回目の出資者への現金分配も開始し、現在までのところ事業は順調に稼働しています。

おひさまエネルギーファンド（株）は、温暖化防止と日本国内の自然エネルギーの利用拡大を目指して、おひさまファンドを活用した事業を全国に拡大していく予定です。



出資金で幼稚園の屋根に設置された太陽光パネル（長野県飯田市）

■温暖化防止おひさまファンドの概要

名称	温暖化防止おひさまファンド
募集総額	4億6,200万円
出資方法	個人・法人問わず一口10万円から
目標年間分配利回り	出資タイプにより2.1%~2.6%
募集期間	2007年11月17日~2008年12月末
募集窓口	おひさまエネルギー・ファンド株式会社東京事務所 TEL 03-5318-3338 <a href="http://www.ohsama-fund.jp">http://www.ohsama-fund.jp</a>
寄付	(株)西友が店舗の募金活動として実施する「温暖化防止おひさま募金」を通じた寄付も受付中

■温暖化防止おひさまファンドの投資対象事業

事業主体	おひさまエネルギー・ファンド(株)		関連会社		
事業地域	長野県南信州地域及び長野市内		岡山県備前岡山地域	長野県南信州地域	北海道石狩市
事業内容	太陽光発電事業(700kW) グリーン熱供給事業 省エネルギー事業	太陽光発電事業(73kW) グリーン熱供給事業 省エネルギー事業	太陽光発電事業(335kW)	省エネルギー事業	風力発電(1,650kW×1基)に対する融資事業
事業費予定期額	5.1億円	3.6億円	2.5億円	1.9億円	4.2億円
ファンドからの投資予定期額	2.1億円	2.0億円	6,220万円	1,080万円	50万円
	合計4億6,200万円※注				
補助金	環境省「メガワットソーラー共同利用モデル事業」	環境省「環境と経済の好循環のまちモデル事業」	環境省「環境と経済の好循環のまちモデル事業」	環境省「環境と経済の好循環のまちモデル事業」	—
事業期間 (単位:年度)	2006~2028	2007~2028	2007~2028	2006~2016	2007~2022
事業による CO2削減効果	1,370トン/年間(一般家庭約250世帯分の排出量に相当)				

※注:導入期間中の現金收支を一部再投資するため、ファンドからの投資予定期額の合計は、内訳の積算とは一致しません。

■おひさまエネルギー・ファンド株式会社 会社概要

役員	代表取締役社長 山口 勝洋 / 取締役会長 原亮弘 / 取締役 飯田 哲也
設立/資本金	2004年12月24日 / 1,000万円
本社所在地	〒395-0044 長野県飯田市本町2-15いとうや3F

＜お問い合わせ＞おひさまエネルギー・ファンド株式会社・笹川までお願いします。  
TEL: 03-5318-3338  
FAX: 03-3319-0330、Email: [sasagawa@ohsama-fund.jp](mailto:sasagawa@ohsama-fund.jp)